

著書・論文目録

1999年（平成11年）1月～12月 刊

文化教養学科 共通教育教員群

氏名	著書・論文名	掲載誌名（発行所・発行年月）	備考
竹内比呂也	「公民館活動に見る日本人社会とブラジル人社会の接点－浜松市の事例についての考察」	『静岡県における新来外国人と日本人社会－住居・教育・医療』（静岡県立大学短期大学部） 1999年4月	
	「ブラジル人に対する情報提供環境の変化－浜松市における図書館・広報をめぐる動き」	同上	共著
	「英国における情報基盤整備の現状」	『情報基盤整備のための戦略的方策に関する国際比較研究』（椋山女学園大学）1999年5月	共著
	「情報基盤整備のアジェンダ」	同上	共著
	『図書館情報学ハンドブック』（第2版）	丸善 1999年3月	分担執筆
	“Current issues in library and information science profession and its education in Japan”	<i>Proceedings of 65th IFLA Council and General Conference</i> , 151-115-E (http://www.ifla.org/IV/ifla65/papers/151-115e.htm) August 1999	共著
館山 光一	“Continuous Functions on Discrete Valuation Rings”	<i>Journal of Number Theory</i> 75,23-33 (1999)	

文化教養学科 日本文化コース

氏名	著書・論文名	掲載誌名（発行所・発行年月）	備考
池上 重弘	「東海地方に「外国人暴行魔」出没？－流言の構造と受容の背景－」	『日本文化研究』第11号（静岡県立大学短期大学部日本文化学会） 1999年3月	
	「公共サービスの現場における文化的摩擦とその回避－日本人社会とブラジル人社会の場合－」	『特別研究報告書』（静岡県立大学短期大学部）平成9・10年度 1999年3月	共 著
	「教育の場における異文化理解－文化的媒介者の役割についての考察－」	同上	共 著
	「浜松市の大企業におけるインドネシア人研修生－幹部候補生の場合－」	同上	
	「浜松市内の公共住宅における外国人居住者急増の実態とその背景」	同上	
	「浜松市市営住宅K団地における外国人居住者増加と自治会の対応」	同上	共 著
	「周産期にある在日ブラジル人の期待と不満」	同上（静岡校）	共 著
	『静岡県における新来外国人と日本人社会－居住・教育・医療－』	静岡県立大学短期大学部 1999年4月	共 編
	「居住の場におけるブラジル人と日本人の接点－浜松市N団地の事例－」	『静岡県における新来外国人と日本人社会－居住・教育・医療－』 1999年4月	共 著
	「ブラジル人に対する情報提供環境の変化－浜松市における図書館・広報をめぐる動き－」	同上	共 著
「ヤシ酒の人類学－インドネシア、トバ・バタックの場合－」	『日本生理人類学会誌』Vol.4, 特別号(1) 1999年6月		
「書評『エスニック関係と人の国際移動－現代マレーシアの華人の選択－』（石井由香著）」	『立命館言語文化研究』11(3) 1999年10月		
片桐 弥生	「絵様考－注文主と絵師の間－」	『日本文化研究』第11号（静岡県立大学短期大学部日本文化学会） 1999年3月	
	『日本古典籍書誌学辞典』	岩波書店 1999年3月	項目執筆
須田 悦生	「トカラ列島の平家伝承」	『日本文化研究』第11号（静岡県立大学短期大学部日本文化学会） 1999年3月	
	「東三河・黒沢田楽の現在」	『たちばな』第12号（静岡県立大学短期大学部日本文化学会） 1999年3月	
	「芸能と文学－『平家物語』と芸能の「平家の世界」をめぐる－」	『講座日本の伝承文学・6く芸能伝承の世界』（三弥井書店・1999年3月）所収	

氏名	著書・論文名	掲載誌名（発行所・発行年月）	備考
須田 悦生	「中世笑劇の構造－狂言における即興と様式－」 「北遠・奥三河の田楽」 「駿府の能楽」	『講座日本の伝承文学・6く芸能伝承の世界』（三弥井書店・1999年3月）所収 『講座日本の伝承文学・7く在地伝承の世界』[東日本]』（三弥井書店・1999年9月）所収 『静岡の文化』59号（静岡県文化財団）1999年12月	

文化教養学科 英米文化コース

氏名	著書・論文名	掲載誌名（発行所・発行年月）	備考
石川慎一郎	“The Future of Bilingual Education in the United States: On 'Proposition 227' in California State” 「D. トマスの空襲被害児追悼詩2篇に見る再生のヴィジョン－『言語の王国』の限界」 「2度の大戦とイギリス詩人－ブルック・オーウェン・エリオット・トマスに見る文学と戦争の関係」	『KELT』14号（神戸英語教育学会）1999年1月 『言語文化学会論集』12号（言語文化学会）1999年5月 『言語文化学会論集』13号（言語文化学会）1999年10月	
石川美由紀	『英語学用語辞典』	三省堂 1999年1月	項目執筆 (38項目担当)
鈴木 元子	「大学英語教育におけるコンピューターの利用」 <i>Grace Abounding</i>	『特別研究報告書（平成9・10年度）』（静岡県立大学短期大学部）1999年3月 Pilgrim Press (ed. by Barbara D. Mensendiek) 1999年6月	単著 共訳
美濃部京子	「学生に聞いた伝承 俗信・都市伝説・わらべうた」	『静岡県民俗学会誌』第19号（静岡県民俗学会）1998年12月	

文化教養学科 秘書教養コース

氏名	著書・論文名	掲載誌名（発行所・発行年月）	備考
中村 健壽 安田英理佳 福岡 欣治 加藤 宏美	「秘書義務の効率化に関する諸要因の研究－全国調査の概要」	『秘書学研究』第7号 1999年3月	共 著
福岡 欣治 中村 健壽 安田英理佳 加藤 宏美	「秘書における仕事の効率感とその関連要因－中部地区企業への調査にもとづく検討－」	『秘書学研究』第7号 1999年3月	共 著
福岡 欣治	「乳癌患者の心理社会的特徴と適応過程の理解に向けて：概念的枠組みと受診時用質問紙作成の試み」	『同志社心理』（同志社大学心理学研究室）45号 1999年3月	共 著
	「企業労働者のストレスとその緩和要因に関する社会心理学的研究－分析枠組みの提案と予備的調査票の構成－」	『特別研究報告書』（静岡県立大学短期大学部）平成9・10年度 1999年3月	
	「被災者の心理に関する研究」（2章2節）	『大規模災害における避難組織運営に関する総合的研究』（研究代表者：西道実、松井豊） 1999年5月	
	「救援者の心理に関する研究－ボランティアを中心に－」（2章3節）	『大規模災害における避難組織運営に関する総合的研究』（研究代表者：西道実、松井豊） 1999年5月	共 著
	「投影法」（3章2節）	『臨床現場のための心理検査入門』（オーエムエス出版） 1999年10月	共 著
	「社会的規範としての着装規範」（3章）	『被服行動の社会心理学』（北大路書房） 1999年11月	
安田英理佳	「わが国の大学における情報システムの構築と運用に関する事例報告」	『日本文化研究』第11号（静岡県立大学短期大学部日本文化学会） 1999年3月	

食物栄養学科

氏名	著書・論文名	掲載誌名（発行所・発行年月）	備考
Itaro Oguni	“ <i>In Vitro and In Vivo Activities of Tea Catechins against Helicobacter pylori</i> ”	<i>Antimicrobial Agents and Chemotherapy</i> 43巻 (No. 7), 1788-1791 (アメリカ細菌学会) 1999年7月	共著
小國伊太郎	「緑茶生産地における血清ペプシノーゲン値および抗ヘリコバクター・ピロリ抗体陽性率に関する研究」	『新消化性潰瘍研究』14巻 (No. 1) 12-15頁 1999年1月	共著
	『老化予防食品の開発』	吉川敏一編(シーエムシー出版, 東京) 1999年10月	共著
	『がん予防食品』	大澤俊彦・大東 肇・吉川敏一監修(シーエムシー出版, 東京) 1999年12月	共著
	「茶機能検定系の構築と茶成分新機能の解析」(B-5報告)	『平成10年度生物系特定産業技術研究推進機構(生研機構)基礎研究推進事業報告書』(B-5) 1999年3月	共著
	『緑茶文化と日本人』	熊倉功夫・榛村純一他編(ぎょうせい, 東京) 1999年2月	共著
	「お茶でがん予防はホントにそうか」	『新潮45』(新潮社, 東京) 218-226頁 1999年5月	
	「生活習慣病を予防する日本茶の効用」	『別冊サライ』(小学館, 東京) 174-179頁 1999年7月	
	『緑茶のおいしい話』	東洋印刷出版部 1-24頁 1999年3月	
	「体重増加および生体内の脂肪蓄積に対する緑茶の効果」	『静岡県立大学短期大学部特別研究報告書』(平成10年度) 1999年3月	共著
貝沼やす子	『世界食材料典』	柴田書店 1999年5月	共訳
江間 章子 貝沼やす子	「粥の調理に関する研究(第3報) 鍋の材質および加熱条件が全粥の性状に及ぼす影響」	『日本家政学会誌』第50巻第4号 1999年4月	
Shin-ichi Saito	“Tissue damage by diquat revealed by ascorbate free radical formation”	<i>Jpn. J. Forensic Toxicol.</i> , 17, 187-194 1999	共著
米屋 武文	「カマンベールチーズの熟成中における軟化と塩類の動態」	『岡山大学農学部学術報告』第88巻(岡山大学農学部) 1999年2月	共著
	“Fermentation effects of lactic acid bacteria on soybean saponins”	<i>Food Preservation Science</i> vol.25, No. 3(日本食品保蔵科学会) 1999年5月	共著
	“Antibacterial action of an antimicrobial substance from <i>Lactobacillus amylovorus</i> IMC-1 against foodborne spoilage and pathogenic organisms”	<i>Milk Science</i> vol. 48, No. 2 (日本酪農科学会) 1999年7月	共著

氏名	著書・論文名	掲載誌名（発行所・発行年月）	備考
米屋 武文	「エチオピアの伝統的発酵乳Ergoより分離した乳酸菌の分類学的及び生化学的性状	<i>Milk Science</i> vol. 48, No. 2 (日本酪農科学会) 1999年7月	共著
	「 <i>Lactobacillus delbrueckii</i> subsp. <i>bulgaricus</i> の生産するフマラーゼの精製とその性質」	<i>Milk Science</i> vol. 48, No. 2 (日本酪農科学会) 1999年7月	共著